

令和6 年度 永平寺町学校教育方針

ふるさと永平寺町を誇りに思える
魅力ある学校づくりをめざして

【重点目標】

「礼の心」を重んじ、夢や希望を持って
粘り強く学び、行動力のある児童生徒の育成

【重点努力事項】

1. 「豊かな心」の育成

- (1)教育活動全体を通じた「礼の心」を重んじた道德教育の推進
- (2)多様な価値観や考え方を認め合える人権教育の推進
- (3)永平寺町の自然や歴史、文化を学ぶ活動の推進

2. 「確かな学力」の育成

- (1)ていねいな指導による一人一人を大切にした学習の推進
- (2)課題解決に向けた主体的・対話的で深い学びの推進
- (3)今日的課題への積極的な取り組みの推進

3. 「健やかな体」の育成

- (1)健全な心身を育むため、体育・保健・食育等の学習の推進
- (2)基本的な生活習慣の習得のため、家庭との連携の推進

【サポート体制の充実】

4. 特別支援教育の充実

永平寺町の宝である子どもたちを育てるため、一人一人の教育的ニーズに応じた指導や支援の充実を図る。

5. 教師の指導力向上

永平寺町の宝である子どもたちを育てるため、教職員が教育者としての使命感や倫理観を持ち、資質・指導力の向上を図る。

6. 家庭・地域・学校の連携

永平寺町の宝である子どもたちを育てるため、家庭・地域・学校が連携していく協力体制を構築する。

永平寺町教育委員会

1. 「豊かな心」の育成に向けて

(1) 教育活動全体を通して「礼の心」を重んじた道德教育の推進

- ①自己をみつめる場を設定する。例：「校門での礼」「黙想」「振り返り」「無言清掃」
- ②主体的に課題に向かう心、粘り強く取り組む心を育成する。
- ③思いやりの心・感謝の心を表現する活動を実践する。
- ④自分たちで住みよい環境作りに参画する意識を育成する。
- ⑤生命を大切にする心を育成する。

(2) 多様な価値観や考え方を認め合える人権教育の推進

- ①多様な価値観や考え方を互いに尊重し合えるよう、子どもたちが主体的に意見を出し、話し合う場を設定する。
- ②一人一人の児童生徒が自分の良さや可能性に気づくとともに、他の人の良さを認め合える場を充実する。
- ③教職員の人権意識を高め、児童生徒に対してきめ細やかに対応する。

(3) 永平寺町の自然や歴史、文化を学ぶ活動やボランティアの推進

- ①ふるさと永平寺町について学び、それぞれの学校で学んだことを他校と交流し、学び合う「ふるさと教育」を実践する。
- ②PTAや永平寺町内のいろいろな組織と連携しながら、地域での奉仕活動、ボランティア活動、体験活動を推進し、児童生徒の「ふるさと永平寺」への関心を高める。
- ③いろいろな人とともに、よりよく生きる福祉のこころを育成する。

2. 「確かな学力」の育成に向けて

(1) ていねいな指導による一人一人を大切にした学習の推進

- ①「わかる授業」を心がけ、基礎基本の確実な定着を図る。
- ②自主学習の習慣の定着を図る。
一人一人の主体性を尊重し、課題と量に配慮した指導を心がける。
- ③個に応じた学習支援の充実を図る。
- ④TT・少人数指導を積極的に導入する。

(2) 課題解決に向けて主体的・対話的で深い学びの推進

- ①自分の考えを持って授業に参加するための工夫を行う。
- ②語彙力を伸長し、自分の考えを表現する能力を育成する。
- ③自分の意見と周りの意見を比較検討する対話の場面を設定する。
- ④気づきを大切にし、自分の考えの変容が自覚できる学習場面を設定する。
- ⑤児童生徒の成長を評価するとともに、達成感を実感できる振り返りを工夫する。

(3) 今日的課題への積極的な取り組みの推進

- ①小学校において、高学年教科担任制を積極的に導入する。
- ②文部科学省が推進するGIGAスクール構想に基づき、ICTを活用して一人一人の資質や能力をより一層育成する。
- ③外国語教育・プログラミング教育の研修や授業実践を充実する。
- ④持続可能な開発目標「SDGs」を意識した教育を推進する。
(SDGs・・・2015年の国連サミットで採択された2030年までに達成を目指す17の目標)

3. 「健やかな体」の育成に向けて

(1) 健全な心身を育むため、体育・保健・食育等の学習の強化推進

- ①児童生徒の体力向上や体を動かす楽しさ・心地よさを体感させる業間活動やクラブ活動、部活動など運動意欲を高める取り組みを工夫する。
- ②芸術・スポーツの楽しさや喜びを味わうために、魅力ある取り組みを実践する。
- ③「健康の保持・増進、体力の向上」に向けた学校体育や保健指導を充実する。
- ④活動全体を通して、児童生徒自らが健全な心身を作ろうとする態度を育成する。

(2) 基本的な生活習慣の習得のため、家庭との連携の強化推進

- ①家庭との連携を強め、基本的な生活習慣の習得を図る。
- ②目と歯の健康、薬物乱用防止教育の積極的な取り組みを実践する。
- ③食育・眠育の推進により、健康な心と体の育成を図る。

4．特別支援教育の充実

(1) 気がかりな児童生徒の理解を深める研修・授業の充実

- ①専門機関との連携を強め、児童生徒が抱える困難さに対する正しい認識と理解を深める。
- ②交流及び共同学習や道徳教育を通して、心の教育の推進を図る。

(2) 個に応じた校内支援体制の充実

- ①一人一人の教育的ニーズに応じた指導や支援の充実を図る。

5．教師の指導力向上に向けて

(1) 「主体的・対話的で深い学び」における指導方法・評価方法等の研究の推進

- ①毎日の授業が最重要と考え、授業を担当する教師の指導力向上を図る。
- ②『主体的・対話的で深い学び』『引き出す教育・楽しむ教育』を目指し、学習内容・指導方法・評価方法等の研究を推進する。
- ③児童生徒一人一人の興味・関心の実態を把握し、生きる力を育むための授業展開を工夫する。

(2) 笑顔あふれる信頼される学校づくりの推進

- ①児童生徒が「学校へ行くのが楽しい」と思える学校づくりを重視する。
- ②児童生徒や保護者の気持ちに寄り添って対応する教師を目指す。
- ③保護者との関係づくりを重視し、保護者が学校と教師の最高のパートナーになることを目指す。

(3) 幼小中における教員相互の研修など「つながり合う教育」の推進

- ①「つながり合う教育」の体制づくりのため、幼小連携、小小連携、小中連携、中中連携を進め、研究会などを通して情報交換、指導力の向上に努める。教員同士が学び合いを深める。

(4) 業務改善および教職員の働き方改革

- ①教師自身が心身ともに健康で”笑顔”で教育に携わることができるように、文部科学省が示すガイドラインに沿って業務改善を図るとともに様々な課題に対して「チーム学校」で取り組む。

6．家庭・地域・学校・専門機関の連携に向けて

(1) 防災教育の推進

- ①永平寺町の防災安全課や防災士の会と連携し、学校での防災教育を進める。

(2) 児童・生徒の居場所づくり・絆づくりの推進

- ①児童・生徒、保護者、教職員へのアンケートを充実し、子どもの状態を的確に把握する。
- ②「意識調査」をもとに、「楽しい学校」であるかの検証を行い、PDCA サイクルを確立し、「いじめ・不登校」の未然防止に努める。

(3) 家庭と連携したスマートルールの促進

- ①テレビ視聴、ゲーム時間、携帯電話・SNSの利用（スマートルールづくり）について考え、良い生活リズムづくりを家庭と連携して促進する。

(4) 家族との対話を重視した良い生活リズムの確立

- ①家庭学習の習慣づくり、読書時間の確保、家族との対話について考え、良い習慣づくりを家庭と連携して促進する。

(5) 教育相談体制の充実

- ①スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーを積極的に活用し、子どもの居場所づくりに努める。

(6) 休日部活動の地域移行の推進

- ①休日における学校部活動の地域連携や地域クラブ活動への移行に向けた環境整備に努める。

学校教育に関する主な事業計画

令和6年度

【特色ある学校づくり推進事業】

(笑顔あふれる活動の充実)

- 活気ある学校づくり
- 総合的な学習の充実
- キャリア教育の充実
- 福井県版ポジティブ教育プログラム事業 (県)



(伸ばす学力の充実)

- 「引き出す・楽しむ教育」推進事業(県)
- 基礎・基本の定着
- 個別指導の充実
- 指導形態の工夫と改善
- 学習指導と評価の充実
- ICT・タブレットの活用
- 地域の大学との連携による授業研究 (ふるさと永平寺発見体験活動)
- 地域と進める体験推進事業
- ふるさとの魅力発信推進事業 (県)
- 花壇、米、畑作り等
- 小学生の宿泊体験

【芸術・スポーツの推進】

- 部活動地域人材活用事業 (町)
- 吹奏楽活動支援事業 (県)
- 芸術教育推進事業 (県)

【特別支援教育推進】

- 学校教育支援員配置事業 (町)
- 就学支援委員会(専門家チーム会)
- 居住地交流、学校交流事業

【家庭教育の推進】

- 家庭教育連携推進
生活リズムや家庭学習の習慣づくり
ふくいスマートルールづくり
目や歯の健康に関する取り組み
眠育に関する取り組み

【その他の主な事業】

- 楽しいおいしい給食事業(無償化事業)
- 複式学級、免外解消事業 (町・県)
- 教育資金支援給付金事業 (町)
- 校内サポートルーム支援員事業 (県)
- 小中学校事務職員サポーター事業 (県)
- 道徳教育総合推進事業 (県)
- 中学校における習熟度別学習 (県)
- 福井県公立学校情報機器整備事業 (県)
- 教育ネットワーク整備事業 (町)
- 教員の業務改善推進事業 (県)

【教育相談員等の派遣事業】

- スクールカウンセラーの派遣
- スクールソーシャルワーカーの派遣
- 県立大学との連携事業 (学校インターンシップ体験活動)

【家庭・地域・学校協議会運営事業】

- 学校経営への支援、学校行事への協力
- 学校評価への協力

【環境整備・町内行事支援等】

- 学校図書の実質
- 小中連合音楽会
- 小学校連合体育大会



【会議・研修会】

- 教務主任研修会
- 特別支援教育コーディネーター研修会
- 新採用教諭研修会
- 学校教育支援員研修会
- 幼小連携研究会
- いじめ不登校サポート会議
- ICT環境・活用研究会(Eまなびの会)
- ふるさと教育研究会

